



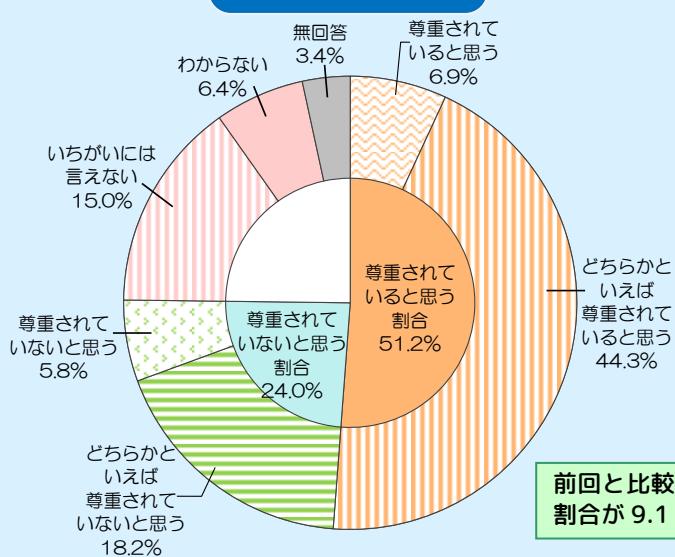
平成29年度 人権問題に関する市民意識調査 結果の概要

人権問題全般

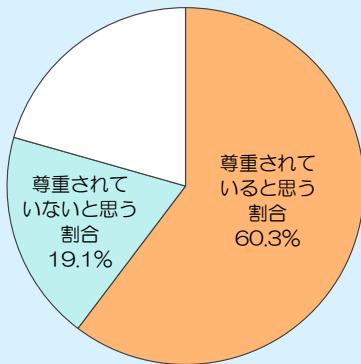
Q

人権が尊重されている社会だと思いますか？

今回（平成29年度）



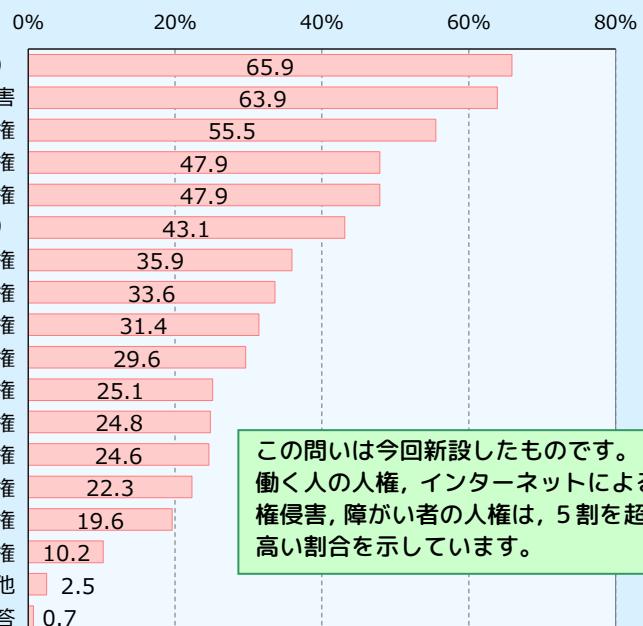
前回（平成24年度）



前回と比較して、「尊重されている」の割合が9.1ポイント減少しています。

Q

上の設問で「どちらかと言えば尊重されていないと思う」「尊重されていないと思う」「いちがいには言えない」を選択した人のみ回答
尊重されていないと思う人権問題は何ですか？（あてはまるものすべて）



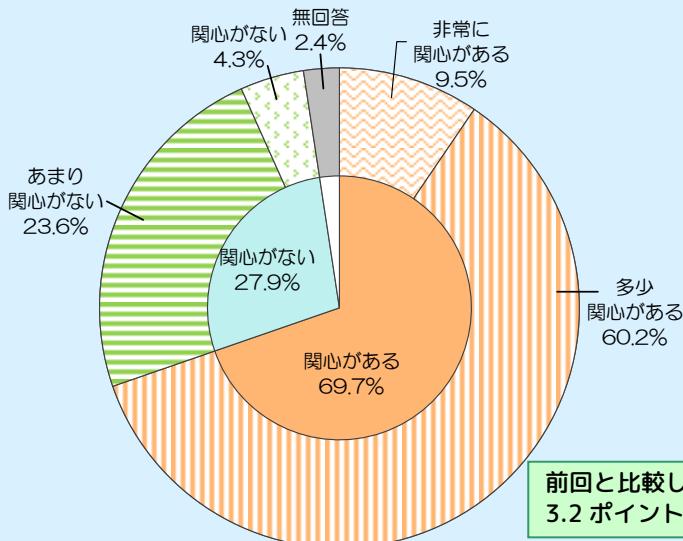
この問い合わせは今回新設したものです。
働く人の人権、インターネットによる人権侵害、障がい者の人権は、5割を超え、高い割合を示しています。

人権問題全般

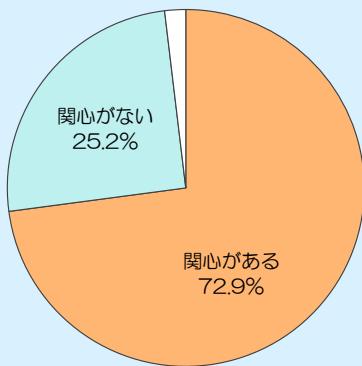
Q

人権問題への関心がありますか？

今回（平成 29 年度）



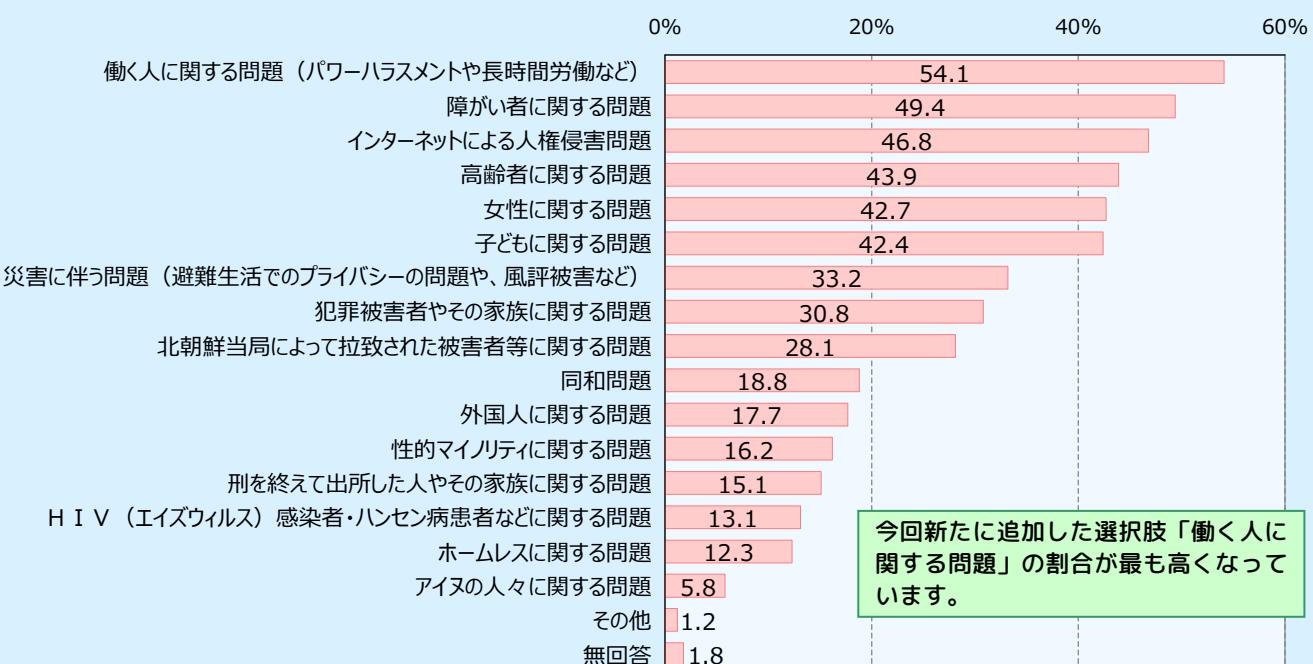
前回（平成 24 年度）



前回と比較して「関心がある」の割合が 3.2 ポイント減少しています。

Q

上の設問で「非常に関心がある」「多少関心がある」「あまり関心がない」を選択した人のみ回答
関心を寄せる人権問題は何ですか？（あてはまるものすべて）



すべての人が尊重される社会づくり

福岡市では、一人ひとりが互いに人権を尊重し、多様性を認め合う社会を目指し、「福岡市人権教育・啓発基本計画」を策定し、人権教育・啓発を積極的に推進しています。

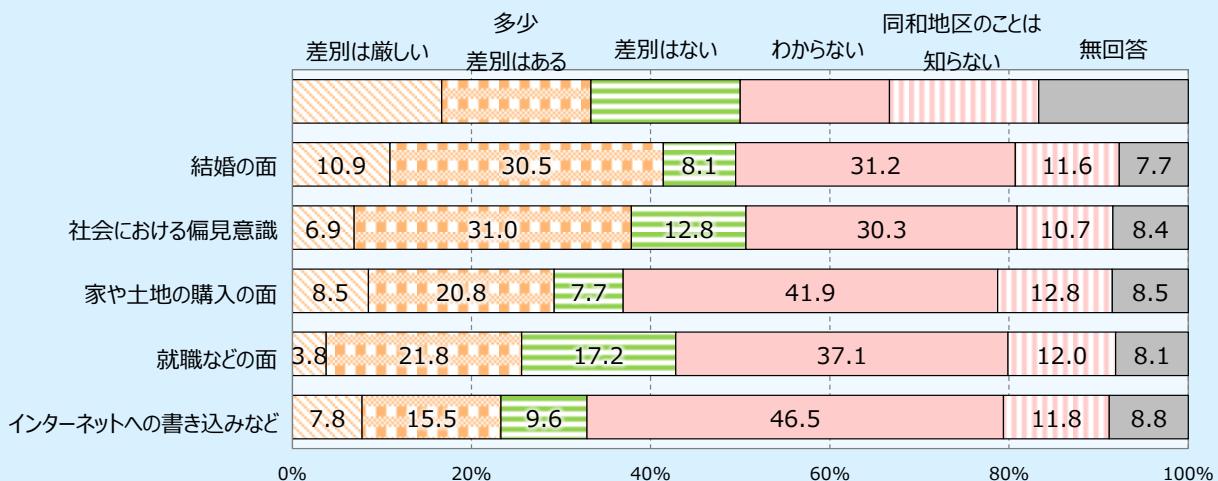
この調査結果から明らかにされた市民意識の現状とその課題を踏まえて、人権尊重についての理解がより一層深まるよう、人権教育・啓発を中心とした人権施策に取り組んでいきます。

様々な人権問題

Q

同和問題について、いまなお差別があると思いますか？

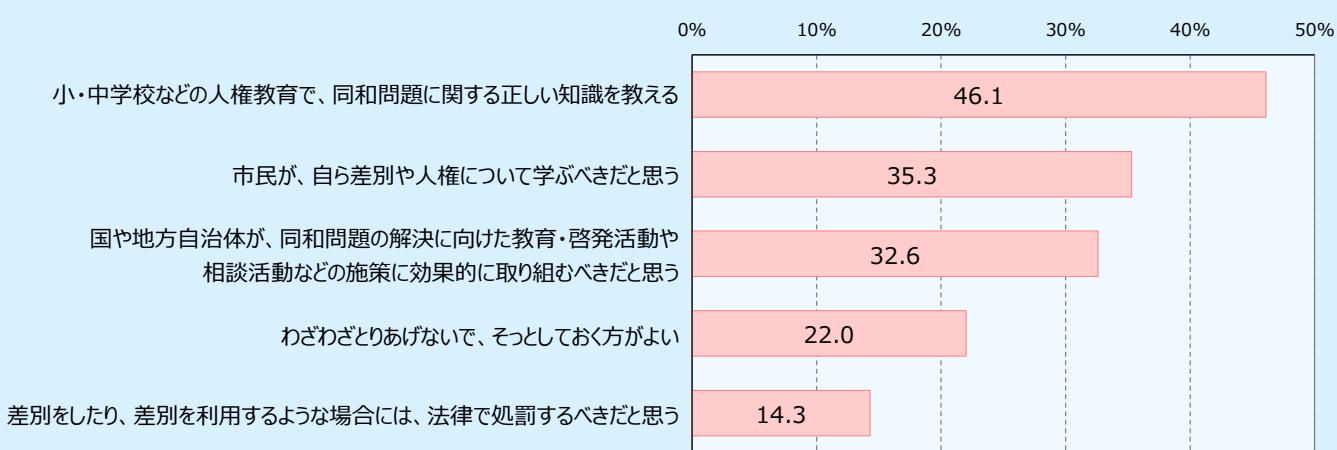
(割合の高かった選択肢上位5つを掲載)



Q

同和問題 解決への望ましい方向性は？（3つまで）

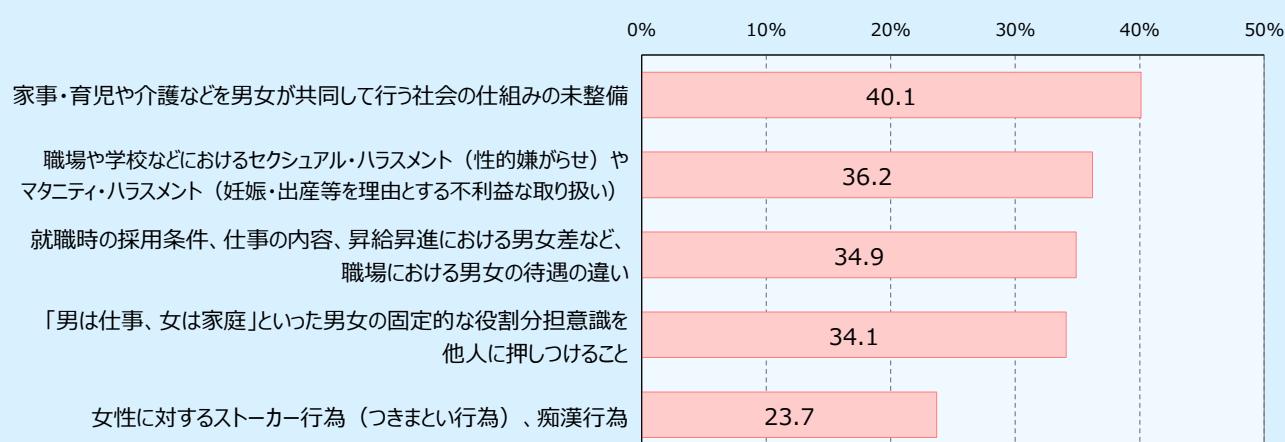
(割合の高かった選択肢上位5つを掲載)



Q

女性に関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

(割合の高かった選択肢上位5つを掲載)

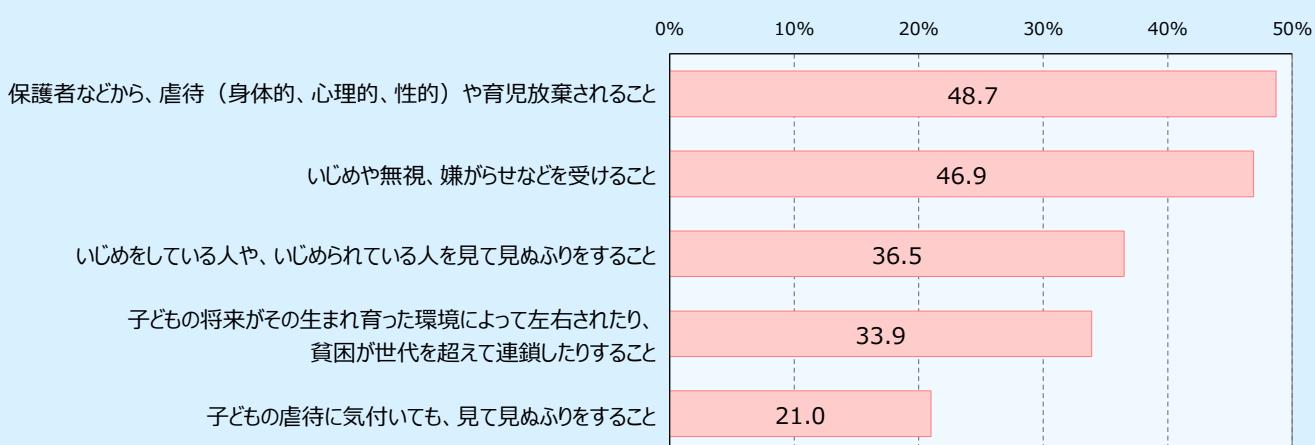


様々な人権問題

Q

子ども に関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

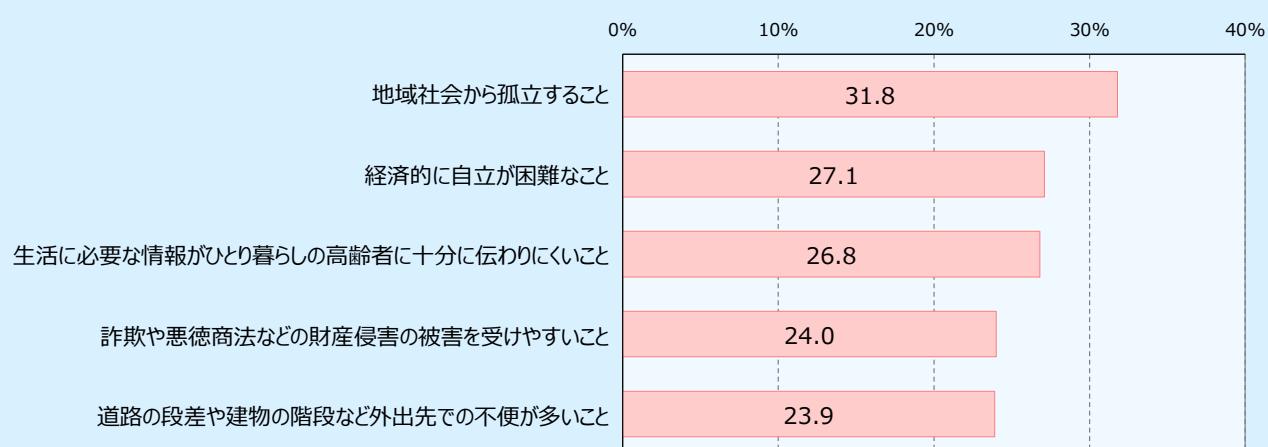
（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



Q

高齢者 に関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

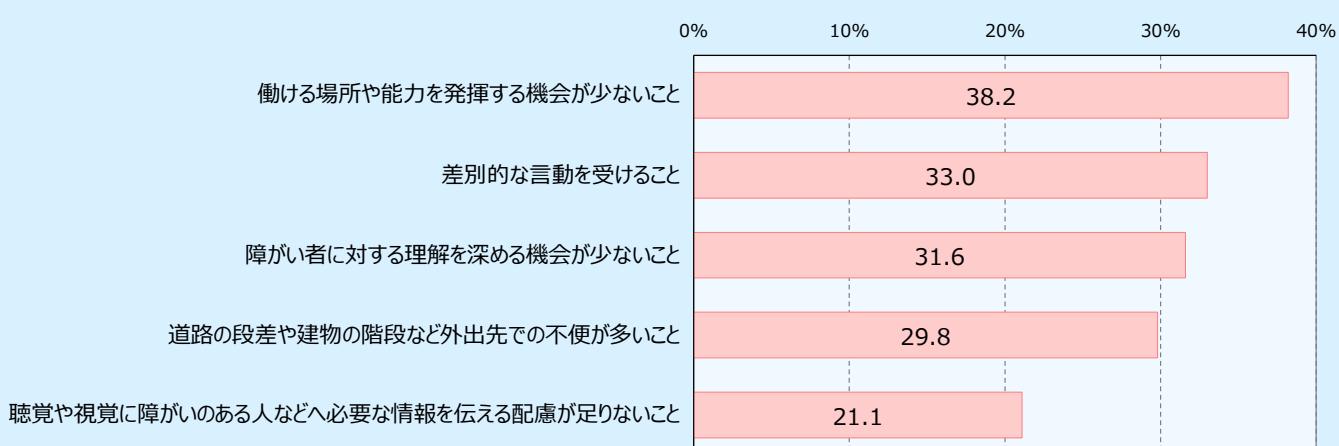
（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



Q

障がい者 に関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

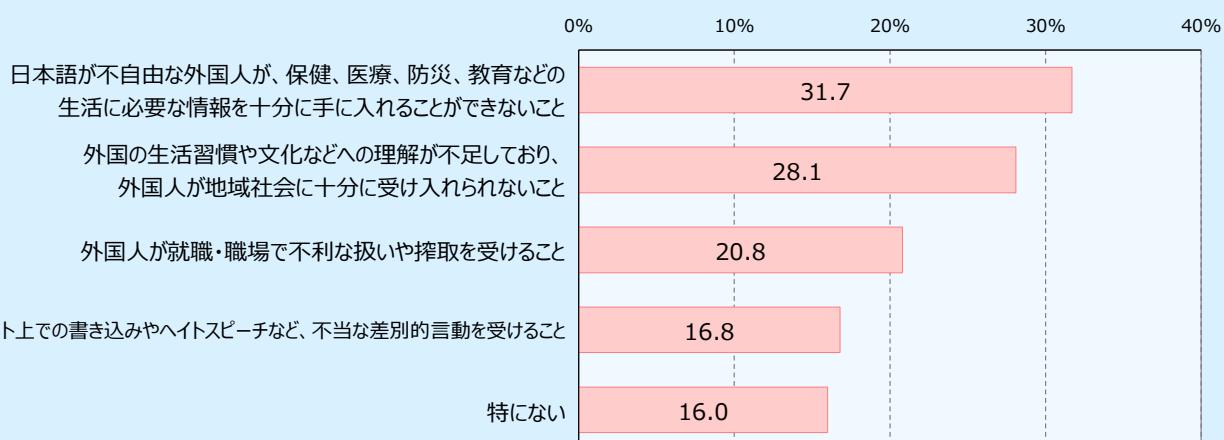
（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



Q

外国人 に関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

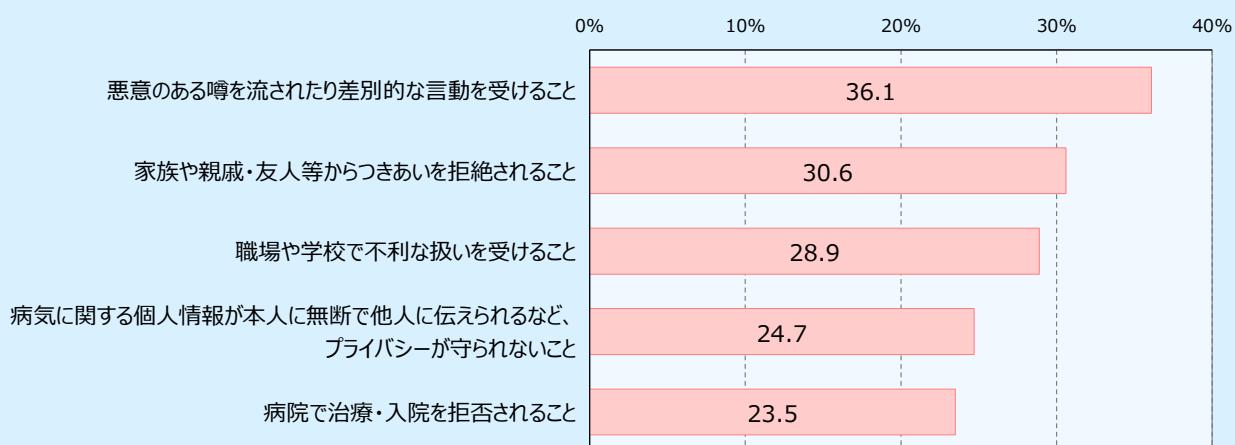
（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



Q

HIV（エイズウィルス）感染者に関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

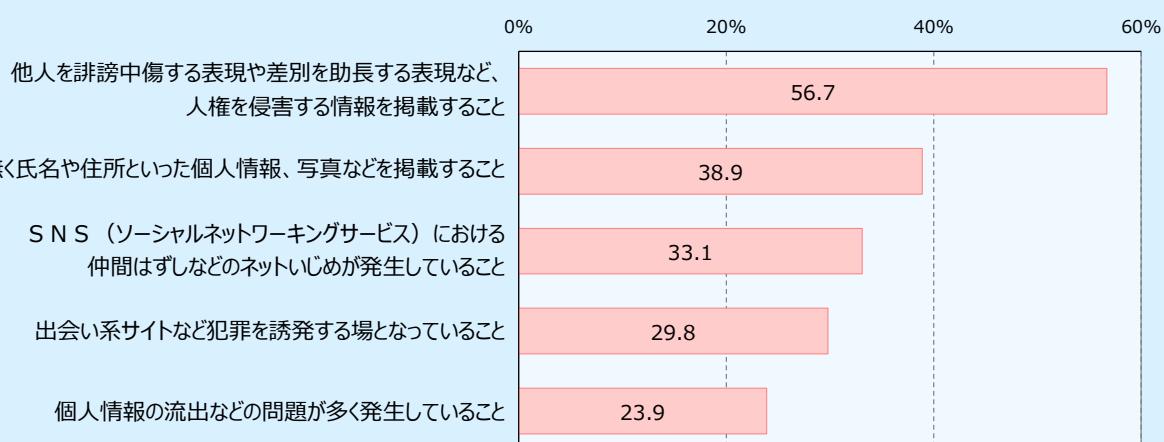
（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



Q

インターネット に関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

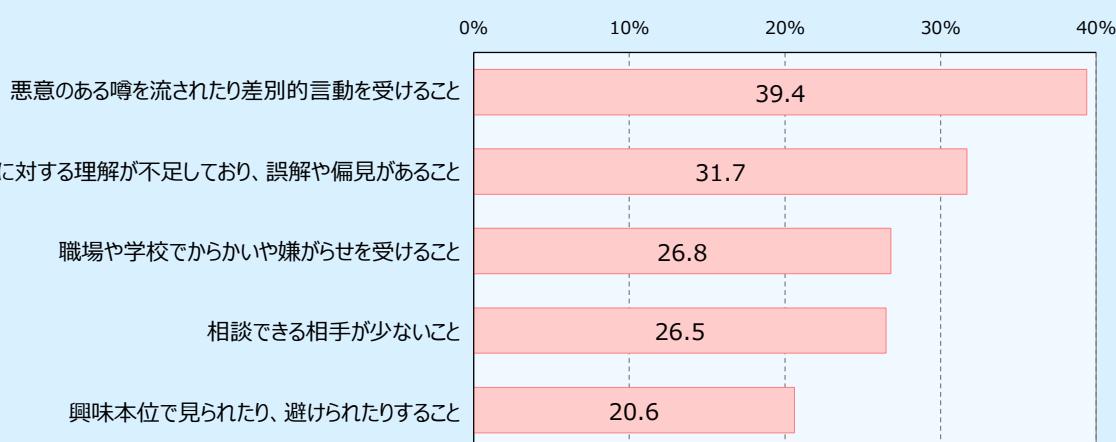
（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



Q

性的マイノリティに関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

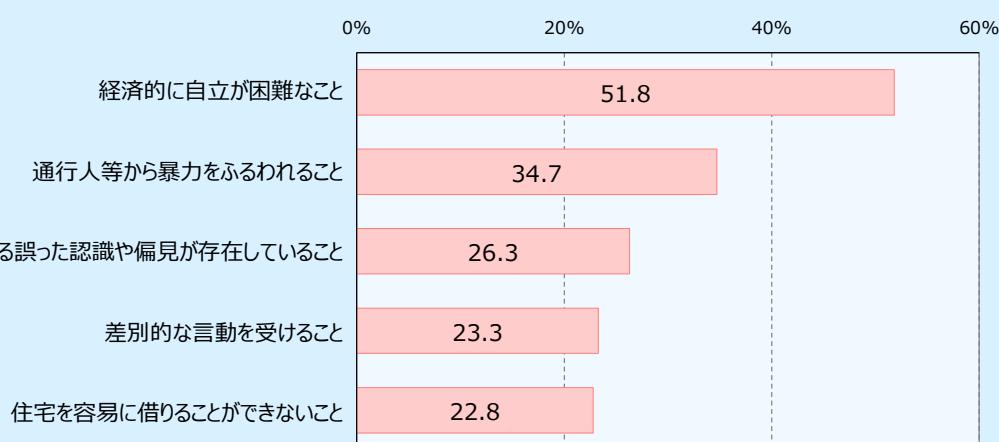
（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



Q

ホームレスに関する事柄で、人権上、問題があると思われること（3つまで）

（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）

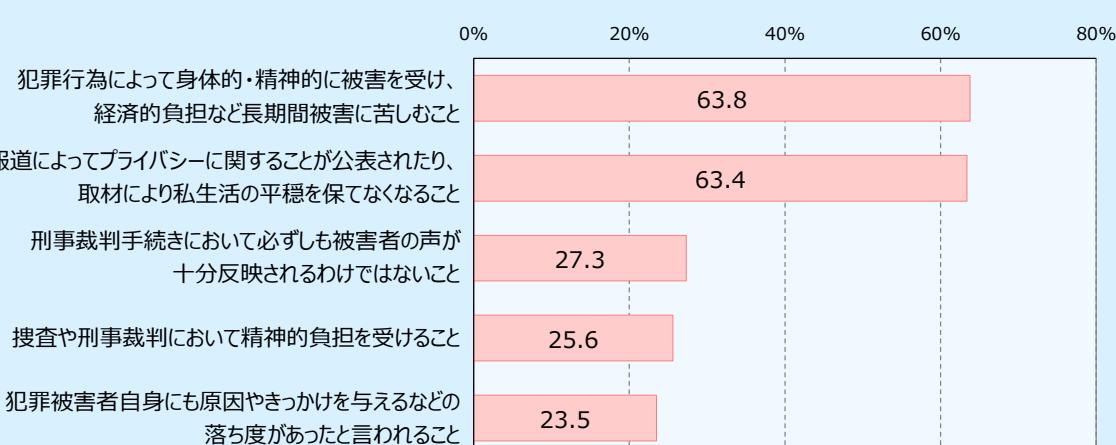


Q

犯罪被害者やその家族に関する事柄で、人権上、問題があると思われること

（3つまで）

（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）

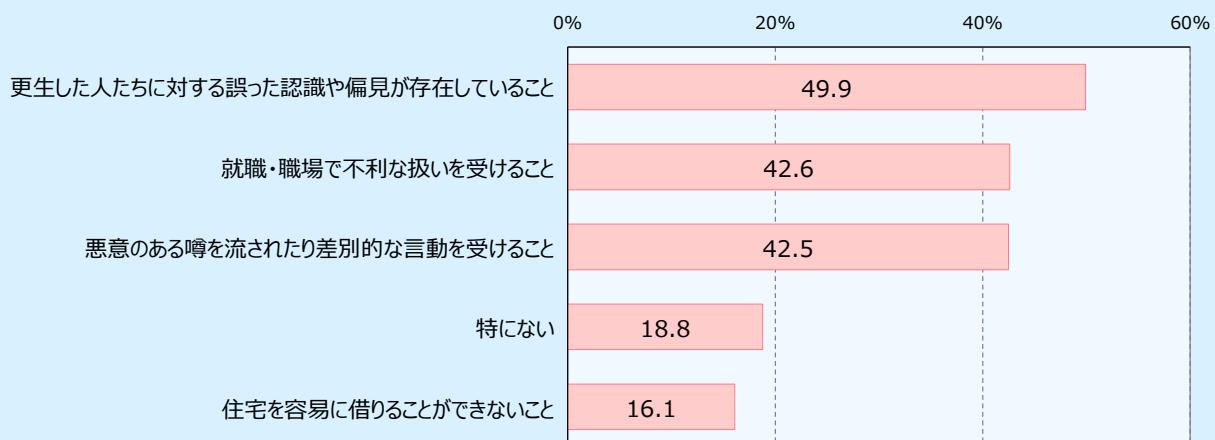


Q

刑を終えて出所した人 に関する事柄で、人権上、問題があると思われること

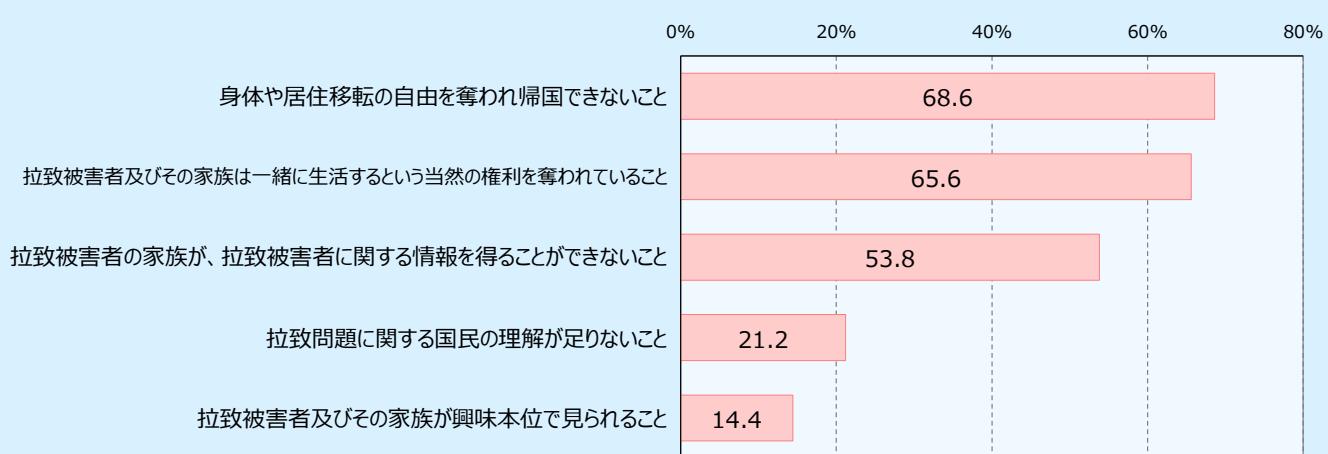
(3つまで)

(割合の高かった選択肢上位5つを掲載)

**Q**

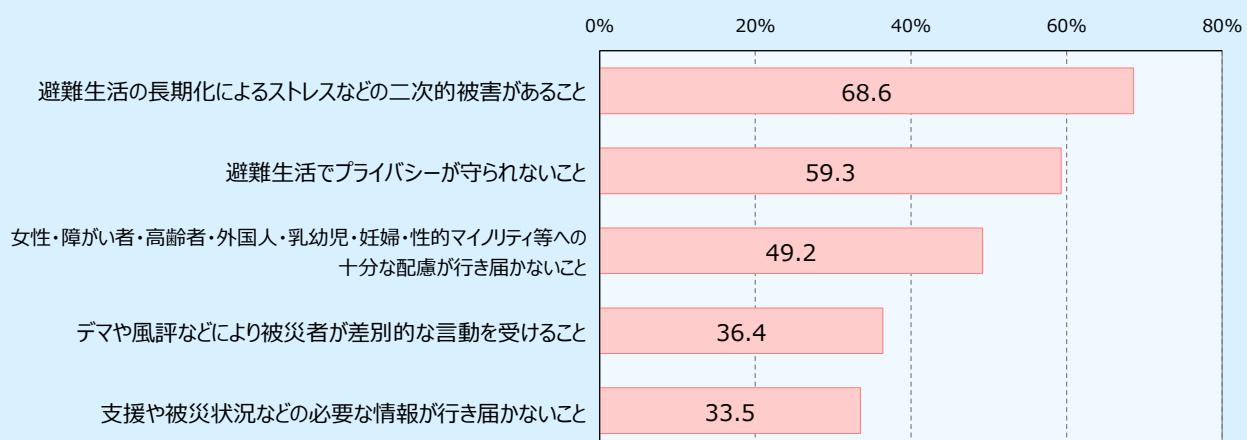
北朝鮮当局によって拉致された被害者等 に関する事柄で、人権上、問題があると思われること (3つまで)

(割合の高かった選択肢上位5つを掲載)

**Q**

災害 に伴う問題に関する事柄で、人権上、問題があると思われること (3つまで)

(割合の高かった選択肢上位5つを掲載)

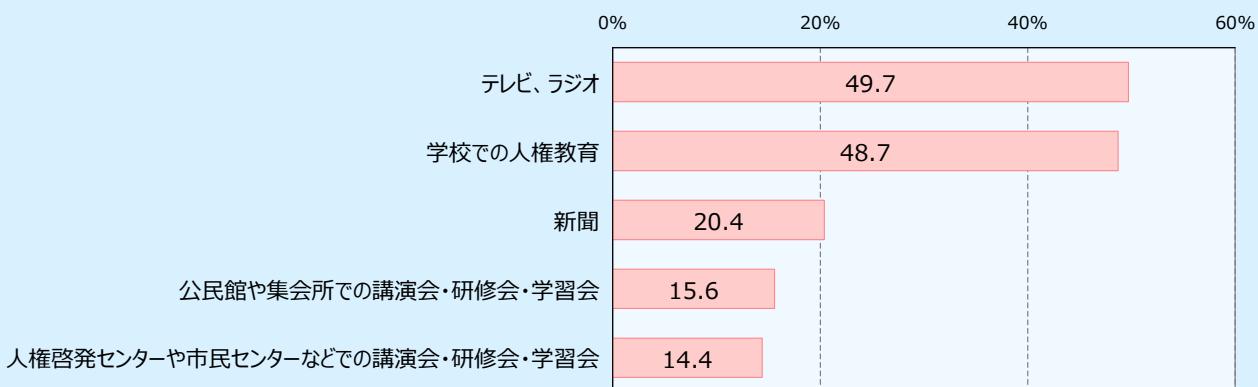


人権問題の啓発

Q

人権問題について理解を深めるにあたって、役立つと思われるもの（3つまで）

（割合の高かった選択肢上位5つを掲載）



福岡市人権啓発センター（ココロンセンター）

福岡市人権啓発センターでは、セミナーやフェスティバルなどの人権啓発事業の開催、図書・DVDなどの閲覧・貸出、様々な人権問題に関する相談などを行っています。

また、地域や職場で研修会を開きたいけれど「どのように企画したらよいか分からない」「講師になってくれる人を知らない」などのさまざまなお相談をお受けするなど、研修企画の相談や研修講師の紹介も行っています。当センターの専任講師を派遣（市内に限る）して研修を行うことも可能です。相談や研修は無料です。お気軽にお問い合わせください。



マスコットキャラクター
「ココロン」

所在地：福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号 あいれふ8階

TEL:092-717-1237 FAX:092-724-5162

人権啓発相談室 TEL:092-717-1247

ホームページ <http://jinken.city.fukuoka.lg.jp/>

相談事業や
派遣研修も
行っています。

平成29年度（2017年度）人権問題に関する市民意識調査の概要

＜目的＞

人権問題に関する市民の意識を把握し、啓発事業等の人権施策の一層効果的な推進を図るとともに、今後本市が取り組むべき人権行政のあり方を検討するまでの基礎資料を得るために実施。

＜調査の対象等＞

調査対象者：福岡市内に居住する満18歳以上の市民3,000人
(住民基本台帳からの無作為抽出)

調査方法：平成29年12月に郵送法による調査を実施

＜回収状況＞

有効調査票：1,136票（回収率38.2%）

＜本調査に関するお問い合わせ先＞ 福岡市市民局人権部人権推進課 ☎810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号
TEL:092-711-4338 FAX:092-733-5863
E-mail:jinkensuishin.CAB@city.fukuoka.lg.jp

※この調査結果の詳細な内容については、福岡市HP(<http://www.city.fukuoka.lg.jp/>)または、福岡市人権啓発センターHP(<http://jinken.city.fukuoka.lg.jp/>)等で閲覧することができます。